

信濃川の洪水の特徴を台風19号を題材に解説 ～動画 晴天の大洪水 上流の雨にも注意を～

令和元年東日本台風(台風19号)では、長野における大雨による洪水が、10月13日、時間差を持って、信濃川に到達しました。

各観測所におけるピーク水位到達時間

千曲川	立ヶ花(中野市)	13日	3時
信濃川	十日町		7時
	小千谷		10時
	長岡		12時
	大河津		15時



長野等、信濃川上流で大雨が降ると、お住まいの地域が晴れていても、**洪水が時間差をもって到達**しますので、警戒が必要です。

また、『**時間差がある＝洪水への備えの時間が確保できる**』ということでもありますので、この時間差を『**地の利**』とできるように上流の雨への警戒をお願いします。

なお、大河津分水路等より下流の信濃川(**新潟市等**)においても、大河津分水路等の氾濫域にあることから、**同様に、警戒が必要です**。

台風19号を題材に、信濃川の洪水の特徴を、動画でまとめました。

なお、本動画は、大河津分水路改修事業の情報発信基地「にとこみえ～る館」でも、上映しております。

掲載場所: <https://m.youtube.com/watch?v=Yf4a86zqQII>
(Youtubeで“晴天の大洪水”で検索)



同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟政記者クラブ
長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町記者クラブ
小出郷新聞、小千谷新聞
越南タイムス、FMIゆきぐに
エフエム魚沼、建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門職 平塚 洋一郎(ひらつか よういちろう)
電話: 0258-32-3020(内線216)
FAX: 0258-33-8168